

## 地域交流室の活動報告

地域交流室室長

本校の役割は、産業界に役に立つ若い技術者を世に送り出すことと何らかの形で地域に貢献することである。後者の認識から平成8年に地域交流室が設置された。

地域企業などとの技術相談、受託研究、共同研究さらに情報交換は主に本室が窓口業務を行っている。

平成11年には、地域企業100社以上が集まり本校を支援する目的で「技術協力会」が設置され、この事務局は地域交流室内に設置された。

今年度（平成14年4月から平成14年12月まで）の活動状況を以下に示す。

### 1. 企業との連携

地域企業からの技術相談などは12件であった。表1に時期、対応者、相手企業等を示す。

### 2. 官・地方自治体との連携

文部科学省、新潟県、長岡市、三条・燕地区、長岡技術科学大学などと緊密な連絡のもとに表2に示すような活動を行った。

### 3. 技術協力会との連携

技術講演会と研究支援（本校教官への研究助成）を行った。講演会は豊田中央研究所、副所長高瀬公有氏

による「21世紀のものづくり」であった。

研究支援は産学共同研究2件に研究助成金（合計40万円）が出された。

### 4. 地域共同テクノセンターの発足

文部科学省からの予算により地域共同テクノセンターの設置が認められ、平成14年夏頃から建設が始まり、

建物、試験機の据え付け、管理運営規程が整備され、平成15年度からの運営開始の準備が完了した。なお、来年度から地域交流室と地域共同テクノセンターは一体となり、地域共同テクノセンターの名称で一層の地域との連携を目指すことにしている。

表 1 技術相談

	時 期	対応学科	対応者	依頼元
1	2002. 5	物質工学科	柴田 勝	民間企業
2	同	同	同	北海道大学
3	同	同	同	九州大学
4	同	同	同	富山大学
5	同	同	同	大学
6	2002. 6	機械工学科	青柳成俊	民間企業
7	2002. 6	電気工学科	有本匡男	民間企業
8	2002. 6	電気工学科 機械工学科	有本匡男 河田剛毅	民間企業
9	2002. 8	電気工学科	有本匡男	民間企業
10	2002. 8	同	同	民間企業
11	2002. 9	同	同	民間企業
12	2002. 11	物質工学科	岩井 裕	民間企業

表 2 官・地方自治体等との連携活動（技術協力会の分科会活動は除く）

	年月	件 名	対応者（学科）	依頼元	その他
1	02.5	長岡市工業振興連絡会議	交流室	信濃川テクノポリス開発機構	
2	02.5	技術協力会総会 講演会	トヨタ中研副所長・高瀬公宥氏	長岡高専技術協力会	
3	02.7	ながおか市民大学 「新型の万華鏡をつくろう」	有本匡男（電気）	長岡市	参加者 親子 22 組
4	02.8	中学生向け公開講座 「不思議な化学ワールド」	菅原正義（物質） 柴田 勝（同）	文部科学省	参加者 12 名
5	02.8	ながおか市民大学「発泡スチロール レーのホバークラフト作り」	細貝和彦（物質）	長岡市	参加者 親子 22 組
6	02.8	ながおか市民大学「ガラスのふしぎー ガラス細工と簡単な科学実験」	鈴木秋弘（物質）	長岡市	参加者 親子 20 組
7	02.8	中学生向け公開講座 「光合成がヒント！新型太陽電池をつくろう」	有本匡男（電気） 細貝和彦（物質）	文部科学省	参加者 15 名

8	02.8	ながおか市民大学「入門！デジタル画像加工技術」	山崎 誠（電気） 樺沢辰也（同） 宮崎敏昌（同） 竹部啓輔（同） 矢野昌平（同）	長岡市	参加者 29 名
9	02.8	技術者・一般市民研修「Ansys/ED・・・有限要素法演習」	小林雅隆（機械）	文部科学省	参加者 14 名
10	02.8	地域企業・技大との交流フェア	近藤 俊美（機械） 恒岡まさき（電気）	長岡技大	参加者 335 名
11	02.8	ながおか市民大学「空気砲を作って、遊ぼう」	塩野計司（環境都市）	長岡市	参加者 親子 23 組
12	02.8～9	ながおか市民大学 「インターネットで情報発信」 ・インターネットについて ・ホームページ作りの基礎 ・ホームページ作成実習 ・みんなのホームページを見てみよう	山崎 誠（電気） 高橋 章（電制） 佐藤秀一（同） 坂井俊彦（物質） 田中一浩 （環境都市）	長岡市	参加者 29 名
13	02.9	ものづくりネットワーク…in 燕三条	青柳成俊（機械） 武田鐵治郎 （環境都市）	県央地場産振興 センター	
14	02.9	新潟連携講座「発明・アイデアのコツーひらめきをものにする」	田口裕二郎（電気）	新潟県	
15	02.10	大学等地域開放事業 「高志台ものづくり工房 ラジオの原点を求めて」	片桐裕則（電気） 高橋恭一（技） 白井岩夫（技） 伊佐 実（技）	文部科学省	参加者 小学生 25 名 中学生 13 名 保護者 23 名
16	02.11	新潟ビジネスメッセ 2002	片桐裕則（電気） 荒木秀明（物質）	新潟インダスト リアルプロモ ーションセンター	
17	02.11	高度技術者研修「圧電デバイス／超音波デバイスの基礎と応用」	梅田幹雄（電制）	文部科学省	参加者 5 名
18	02.11	長岡市工業振興連絡会議	交流室	信濃川テクノポ リス開発機構	
19	02.12	総合技術相談・宮城高専	有本匡男（電気） 高橋恭一（技）	宮城高専	出席者 130 名